

大場（新庄北高）晴れやか4位 少年女子5キロクラシカル

ハイライト

距離少年女子5キロクラシカルの大場友咲（新庄北高）が、力強い滑りで4位入賞を果たした。秋田勢が独占した表彰台ま

ではあと一步。ちよつぷ

り悔しさをにじませつつ「全力を出し切れた。国体は絶対に入賞するとう意気込みだったのうれしい」と晴れやかな表情を浮かべた。

右肩の脱臼癖に悩まされ、昨シーズン後のオフは手術から始まった。1カ月ほど体を動かすことができない日々が続き

月後半、ようやく練習を再開。冬場を最高の状態で迎えるため、地道に下半身の筋力トレーニングに取り組んだ。「当時は

つらかったけど、あの練習がなければ今回の入賞はなかった。これまではレース後半で疲れが出ると普段通りの滑りができなくなっていたが、こ

の日は終盤でもゴールに向かう勢いは衰えなかった。

不本意なレース続きたった今季、同校の高橋鉄也監督の「長い競技人生で良い経験になる」との言葉を胸に自らを奮い立たせた。得意のクラシカルで17位に沈んだ先の全国高校大会後も、恩師の

けがの経験ばねに「出し切れた」

支えがあつて「国体は気負わずに楽しもう」と気持ち切り替えられたという。

多くの選手が全力を尽くす坂の上り下りだけでなく、平地でも懸命に腕を振り、がむしゃらにゴールを目指してつかみ取った全国入賞。大学でも競技を続ける3年生は「他の選手が力を入れていない場所でも頑張ったからこそ、結果が出せた。この経験を大事にしていきたい」と、さらなる飛躍の糧を得たようだ。



〈距離少年女子5キロクラシカル〉力強い滑りで4位に入った大場友咲（新庄北高）
〓秋田県鹿角市・花輪スキー場

（小池拓海）